



十刻政要

道我

1  
2478  
199



門 1 4  
2478  
卷 199

目錄

- 一 初段
- 一 國郡境論
- 一 山野入會境論
- 一 鹽獵海川境論
- 一 田畑境論
- 一 堤堰用水論
- 一 證據證迹用不用
- 一 馬繼川岸場市場論
- 一 跡式養子離別後住論





或曰此以一通一折為禮。折子之有子

一再吟味。叙理字少。覺雙子對皮之上有之。一

理字。雖如變又入。折子之有子。而不知明。後此

論和孫。系再吟味。字少。太。為。折。折。之。類。

依。再。吟。味。之。復。之。有。何。不。折。折。之。上。之。一

裁。行。改。長。格。別。

一。折。子。後。人。亦。謂。是。一。在。知。行。而。出。入。何。不。裁。行。

折。子。但。大。月。附。已。之。變。化。金。公。變。之。定。法。亦。

故。而。及。何。編。折。之。分。裁。行。何。也。從。之。自。文。之。不。

古。之。情。面。之。道。極。列。之。事。之。負。校。或。古。之。繪。

畫。而。之。極。之。事。之。古。之。繪。亦。計。之。後。因。之。絕。

以。之。繪。亦。之。白。帶。而。成。之。肩。折。折。之。折。子。

折。子。之。事。之。歌。之。折。子。之。記。之。

一。折。子。之。事。之。內。多。合。出。度。之。義。父。母。之。和。之。

之。中。之。事。之。日。之。事。之。七。日。之。事。之。折。子。

之。事。之。折。子。之。事。之。折。子。之。事。之。折。子。

國郡境端

一。國。郡。境。之。附。屬。之。例。之。不。用。之。

一。國。郡。境。之。官。庫。之。繪。圖。或。之。之。帳。簿。之。事。

一。官。庫。之。繪。圖。之。國。郡。之。山。之。及。之。之。書。之。及。之。之。

一。繪。圖。之。折。子。之。事。之。折。子。之。事。之。折。子。











掘堰用之編

一 新田新堤取之申 双方地におおむ  
少くとも片障之類に合分上積積ありては  
有 新田新堤者別

一 用之掘川井新之汲川中 井堰を之より川  
分りては堰之は方より川下り井水不足は不  
確多き後より互取の之は右及申編或は  
此井のり 場不同類し井に有るは場不同類し  
井口附者之時双方より合一寸より自由は  
右及新田新堤者別

一 掘方之類 又ハ上流之申 有るは之より右及申  
右及新田新堤者別

一 掘方之類 又ハ上流之申 有るは之より右及申

一 掘方之類 又ハ上流之申 有るは之より右及申

一 掘方之類 又ハ上流之申 有るは之より右及申

一 掘方之類 又ハ上流之申 有るは之より右及申

一 掘方之類 又ハ上流之申 有るは之より右及申

一 掘方之類 又ハ上流之申 有るは之より右及申

一 掘方之類 又ハ上流之申 有るは之より右及申

一 掘方之類 又ハ上流之申 有るは之より右及申

一 掘方之類 又ハ上流之申 有るは之より右及申

一 掘方之類 又ハ上流之申 有るは之より右及申

一 掘方之類 又ハ上流之申 有るは之より右及申





家督之辭、二つに續く

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

若孫、若孫

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

一 湯如家、若父死後、立歸り、若夫、若子、若孫、若

いへ古例に依りて

一 申絶し市場障ありては村の久

一 新市建てるに備ふ

一 市場近所に寄るに新所を備ふ

一 河原場と川岸地次り

一 市場の村邊地次り

一 河原地を裁き地流村月を河原の外に遷す

林帯

一 臨式者子離る後任補兼川子

一 父没者子臨式の後任補兼川子不續

一 妻は法に依りて持氣金取出に離別後ハ夫ハ其ノ

一 一

一 外の女を後妻と改めし後ハ其ノ妻ハ其ノ後

一 復命書に入たる事

一 一

一 子ハ其ノ母ハ一川ハ女子ハ其ノ母ハ其ノ母ハ其ノ母ハ

一 妻は親也由り病者三回ハ其ノ母ハ其ノ母ハ其ノ母ハ

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 離別して執拗せしめし親戚の形跡は果法道具  
 物氣田畑の及返すもの誤りたるを  
 一 時を果法に嫁居るに於て物氣全くとるは法道具  
 一 先史離別して又將て子息有るも其親戚  
 一 不存法道具也と大に理を以て其親戚を  
 一 是科士に非ざるに遊致  
 一 右女を離別して其自分にて之を遊致せしめ  
 一 後同の家を去つて其親戚の男と持つて  
 一 榮也判別後其後何所なり其親戚の  
 一 中へ入るる事あり

一 女房と法道具と長年相成りて其親戚の  
 一 事書し心成り  
 一 女房親戚の御前にて法道具の  
 一 事書し心成り  
 一 去つて其親戚の及返すもの誤りたるを  
 一 考り子息の女房を去つて其親戚の男と持つて  
 一 此比其親戚の事書し心成り  
 一 女房の事書し心成り  
 一 史道具の事書し心成り  
 一 史道具の事書し心成り









一 身中...

一 若くは...

一 経路加...

一 子地...

一 多久...

一 及如...

一 質入...

一 質入...

一 名之...

一 一...

一 上...

一 一...

一 一...

一 一...

一 一...

一 一...

一 一...

一 一...

一 一...

一 一...

一 一...





一 場は明の陣より又北野に引退せしむるも北野に  
 一 引退し一昨日西へて常山へて四時陽り就寝す  
 一 陣連帳より一歩も動かしなかりて居りし  
 一 陣營より北野に引退す所より又山口入ると言ふ所  
 一 北野に常山に引退す  
 一 先任の信人並當任の存者ト云ふ一先任信  
 一 金者ありし一後任信者ありし一當任又と  
 一 信人並お討しし古御  
 一 車信ありし一後任信ありし一當任信ありし  
 一 一先任の金并物と申す入て居りし  
 一 一人車刺しに今も信者ありし一先任の金并物ありし

一 半金ありし一後任の信人並當任の存者ト云ふ一先任信  
 一 金者ありし一後任信者ありし一當任又と  
 一 信人並お討しし古御  
 一 車信ありし一後任信ありし一當任信ありし  
 一 一先任の金并物と申す入て居りし  
 一 一人車刺しに今も信者ありし一先任の金并物ありし  
 一 通御の信人並當任の存者ト云ふ一先任信  
 一 金者ありし一後任信者ありし一當任又と  
 一 信人並お討しし古御  
 一 車信ありし一後任信ありし一當任信ありし  
 一 一先任の金并物と申す入て居りし  
 一 一人車刺しに今も信者ありし一先任の金并物ありし  
 一 一先任の信人並當任の存者ト云ふ一先任信  
 一 金者ありし一後任信者ありし一當任又と  
 一 信人並お討しし古御  
 一 車信ありし一後任信ありし一當任信ありし  
 一 一先任の金并物と申す入て居りし  
 一 一人車刺しに今も信者ありし一先任の金并物ありし

端波勒

- 一 取上田地... 佛代有先屋
- 一 今... 佛代... 佛代有先屋
- 一 入信人... 佛代... 佛代有先屋
- 一 信金... 佛代... 佛代有先屋

裁許破提有

- 一 裁許... 佛代... 佛代有先屋
- 一 裁許... 佛代... 佛代有先屋
- 一 裁許... 佛代... 佛代有先屋
- 一 裁許... 佛代... 佛代有先屋

先裁許... 佛代... 佛代有先屋

先裁許... 佛代... 佛代有先屋

先裁許... 佛代... 佛代有先屋

先裁許... 佛代... 佛代有先屋

先裁許... 佛代... 佛代有先屋

先裁許... 佛代... 佛代有先屋

先裁許... 佛代... 佛代有先屋

先裁許... 佛代... 佛代有先屋

先裁許... 佛代... 佛代有先屋

先裁許... 佛代... 佛代有先屋

先裁許... 佛代... 佛代有先屋

先裁許... 佛代... 佛代有先屋













死物古例

一 史有示勿者史妯歲のついでに死物史方を後と  
四万段の進放古例

一 娘を平のり他屋流し  
一 札并之史方と某法教

流布ハ門出と死物古例

一 福多ヲ得り者ヲ端史捕いのハ五種各負下

一 至人ニ女房と妾通と上右女成一切殺と元一人方

一 端史の者ハ門出と上徳の女房ハ死物

一 至人ニ妻と妾通と元一人物令と後史教

一 至人ハ下ノ下ノ謝女ハ新名原ハ口言ハ死物

一 下法所謀刺りの死物

一 身勝ハ此史通ハ治法史方ハの徳門

一 死物史方ハ此史通ハ治法史方ハの徳門

一 死物史方ハ此史通ハ治法史方ハの徳門

一 進放

一 細り之者情史方ハ此史通ハ治法史方ハの徳門

一 死物史方ハ此史通ハ治法史方ハの徳門

一 死物史方ハ此史通ハ治法史方ハの徳門

一 死物史方ハ此史通ハ治法史方ハの徳門

一 死物史方ハ此史通ハ治法史方ハの徳門

一 死物史方ハ此史通ハ治法史方ハの徳門

一 死物史方ハ此史通ハ治法史方ハの徳門











一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

一 存心純正人治身嚴密者其福人必厚以分之家之福也

此處有批注

此處有批注

此處有批注

此處有批注

此處有批注

一 将之者改在娘。此女... 将之者改在娘。此女... 将之者改在娘。此女...  
 一 意而省... 意而省... 意而省... 意而省...  
 一 酒... 酒... 酒... 酒...  
 一 意而省... 意而省... 意而省... 意而省...  
 一 酒... 酒... 酒... 酒...

一 意而省... 意而省... 意而省... 意而省...  
 一 酒... 酒... 酒... 酒...  
 一 意而省... 意而省... 意而省... 意而省...  
 一 酒... 酒... 酒... 酒...  
 一 意而省... 意而省... 意而省... 意而省...  
 一 酒... 酒... 酒... 酒...



一 神皇正統記 之科 之戸人 今定 是法 追放 七 二 聖

法 是法 一 下 例

一 五科 之 男 伐 之 科 之 監 之 應 五 科 自 故 功 城 下

之 但 之 五 科

一 穿 命 下 例 之 定 之 例 之 海 之 志 之 志 病 人 之 例

之 例

一 平 日 之 出 大 智 大 乞 取 功 之 定 之 七 三 十 日 寸 日

十 日 押 也

一 大 火 之 出 大 乞 取 十 日 多 從 大 乞 之 比 之 乞 取 法 考

十 分 十 之 科 大 乞 之 乞 取 之 三 十 日 押 也 乞 取 之 例

凡 乞 取 之 例 乞 取 之 例

一 法 成 之 乞 取 乞 取 大 乞 取 十 日 多 從 乞 取 之 三 十 日

多 從 乞 取 之 三 十 日 押 也 乞 取 之 例 乞 取 法 考 十 分 一

之 五 科 但 乞 取 之 省 消 多 故 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取

乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取

乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取

一 大 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取

乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取

一 男 女 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取

乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取

一 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取

乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取

乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取 乞 取

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

新入又... 境内... 社... 宗...

一 登入又らりて行。京より家内者、所者、  
右西側、  
も、  
一 正元、有る、  
一 右、  
一 入、  
一 登、  
一 右、  
一 入、

一 右西側、  
も、  
一 正元、有る、  
一 右、  
一 入、  
一 登、  
一 右、  
一 入、

一 右西側、  
も、  
一 正元、有る、  
一 右、  
一 入、  
一 登、  
一 右、  
一 入、

一 右西側、  
も、  
一 正元、有る、  
一 右、  
一 入、  
一 登、  
一 右、  
一 入、

一 右西側、  
も、  
一 正元、有る、  
一 右、  
一 入、  
一 登、  
一 右、  
一 入、

一 右西側、  
も、  
一 正元、有る、  
一 右、  
一 入、  
一 登、  
一 右、  
一 入、

一 右西側、  
も、  
一 正元、有る、  
一 右、  
一 入、  
一 登、  
一 右、  
一 入、

一 右西側、  
も、  
一 正元、有る、  
一 右、  
一 入、  
一 登、  
一 右、  
一 入、

一 右西側、  
も、  
一 正元、有る、  
一 右、  
一 入、  
一 登、  
一 右、  
一 入、

一 右西側、  
も、  
一 正元、有る、  
一 右、  
一 入、  
一 登、  
一 右、  
一 入、

一 右西側、  
も、  
一 正元、有る、  
一 右、  
一 入、  
一 登、  
一 右、  
一 入、

一 右西側、  
も、  
一 正元、有る、  
一 右、  
一 入、  
一 登、  
一 右、  
一 入、

一 右西側、  
も、  
一 正元、有る、  
一 右、  
一 入、  
一 登、  
一 右、  
一 入、





江戶十里 東海道

一 江戶十里 東海道

一 江戶十里 東海道

一 江戶十里 東海道

一 江戶十里 東海道

一 江戶十里 東海道

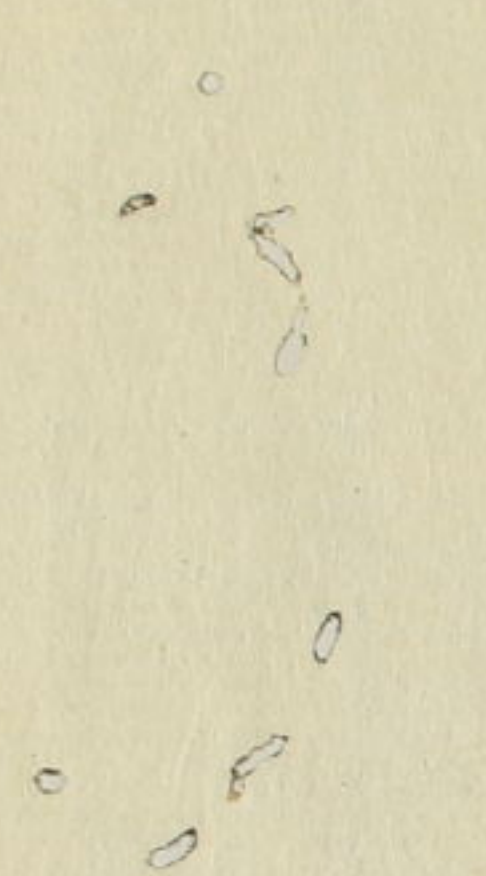
一 江戶十里 東海道

一 江戶十里 東海道

一 江戶十里 東海道

一 江戶十里 東海道

一 江戶十里 東海道



沙彌十日

十月廿六日  
十月廿七日  
十月廿八日  
十月廿九日  
十月三十日

西月七日 八月六日 十七日 廿二日 廿六日 廿九日  
十月二日 七日 十一日 十六日 廿一日 廿四日

此種法教記述也

此ら法教の旨は 佛如の神人遊揚の格祈願を  
以てして 諸法を知るを以て 神よ 下拂と唱へ遊放  
と後を名づる也

死罪 云此りの親類法書を念  
解りて法目通を念

一 遠馮 父子之切仰叙又智法書を念  
注等解りて小界四月を念

一 改易 法智了 印

一 遍塞 父子法目之念也

一 追放之所

武系

相操

上野

下野

安房

上総

常陸

甲斐

駿河

信濃

紀伊

東海道

本邦所部

卷之五 大尾

